

東海 YFE フォーラム 2019 実施報告

1. はじめに

2019年11月29日(金)の13:30から17:00まで、名古屋駅前イノベーションハブ会議室にて、東海 YFE フォーラム 2019 が実施された。参加者数は、33名（うち、講演者7名、学生10名）であった。本フォーラムは、若手技術者の技術向上と交流の場として実施している。

2. 講演

山田懇話会長の挨拶の後、2018年度の東海支部表彰者4名の方に受賞内容に関する講演を行っていただいた。その後、現場改善事例の紹介を1社のサークルメンバーで行っていただいた。表1に講演者および講演題目を示す。また、図1が講演会の様子である。

表1 講演者および講演題目

【堤記念賞】	
ヤマハ発動機（株） 小倉 純一 様	ダイカストにおける空気巻き込み欠陥低減のための湯口方案最適設計技術の開発
【奨励賞】	
(株)大紀アルミニウム工業所 團野 瑛章 様	ダイカスト用高耐食性アルミニウム合金の開発
トヨタ自動車（株） 泉 尚吾 様	アルミ鋳物用無機中子プロセスで造型した中子の諸特性
(株)木村鋳造所 岩見 祐貴 様	鋳鉄溶湯における湯面模様とその発生メカニズム
【現場改善事例】	
アイシン高丘（株） 小野 隼人 様 高井 敦史 様 浜本 政宏 様	鉄鋼生産ライン溶解工程における高熱作業の作業性改善

3. ポスターセッション

ポスターセッションは、東海支部内の大学の研究室に所属する学生と企業の若手技術者からエントリーがあり、8件の発表が行われた。図2がポスターセッションの様子であり、発表者と聴講者で活発な議論がされている様子が分かる。

4. おわりに

本フォーラムを通じて、様々な鋳造技術や研究事例に触れるとともに、参加者同士の積極的な交流ができた。また、学生による発表では、参加者からの様々な質問に対して学生が真摯に対応し、企業技術者の視点を学ぶ良い機会になっている。本フォーラムの実施にあたり、多くの方のご支援、ご協力をいただいたことを記し、厚く御礼申し上げます。

(岐阜大学 新川 真人, 三重大学 高木 優斗, 鈴鹿工業高等専門学校 万谷 義和)



図1 講演会の様子



図2 ポスターセッションの様子